

Aptis

Forward thinking
English testing

Aptis for Teens 受験者ガイド

2018年1月



Aptis for Teensのご紹介

Aptis for Teens(中高生向けAptis)は、ブリティッシュ・カウンシルが13歳～17歳を対象として開発し、全世界で実施されている英語のテストです。このテストでは英語4技能すべてを考查することができます。

テストは、4技能のうち1つだけ受けたり、いくつかを組み合わせることも可能ですので、特定の技能を伸ばすのにも役立ちます。どの技能を受けるかを選ぶ際には、先生や学校、チューターがサポートしてくれます。

本ガイドは、Aptisテストの5つのコンポーネントとその内容について説明しています。5つのコンポーネントには、コア・コンポーネントである文法・語彙と、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングが含まれています。

また、よりよい成績をとるために何を勉強したらよいか、どのような準備をしたらよいかといったヒントも紹介していますので、テスト対策として活用してみてください。

以下のリンクからデモ・テストを試すことができます。

<https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test>

テストの概要やテストの進め方も、このリンクから確認することができます。

英語の学習アプリを試してみたいと思ったら、iTunesでLearnEnglishアプリを試してみましょう。

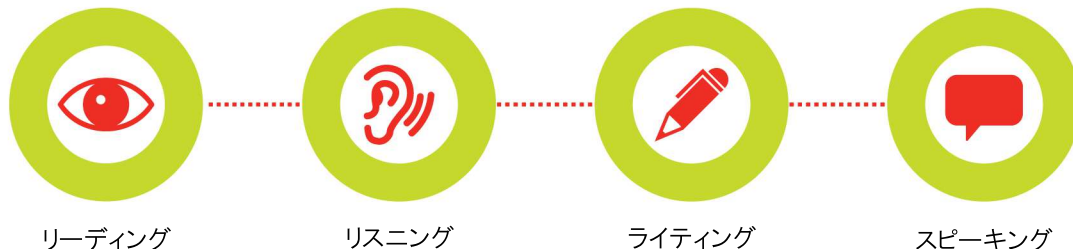
<https://learnenglish.britishcouncil.org/en/apps>

目次

テストの構成について.....	03
コア（文法・語彙）・テスト.....	04
リーディング・テスト.....	10
リスニング・テスト.....	16
ライティング・テスト.....	20
スピーキング・テスト.....	26
採点方法について.....	34

テストの構成について

Aptis for Teensは5つのコンポーネント(項目)で構成されています。その5つは、コア(文法・語彙)、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングです。先生がその時々状況に応じてどのコンポーネントのテストが必要かを決めます。受験者は、必須試験であるコア・テストと、受験予定のスキル・コンポーネント(英語4技能にあたる項目)を受けるための準備をしましょう。スキル・コンポーネントの受験は1つだけになる可能性もありますし、4技能すべてになることもあるでしょう。



事前に練習問題に取り組むことで、どんな準備が必要なのかを十分に把握することができます。Aptisウェブサイトにある練習問題に挑戦してみましょう: <https://www.britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test>

コア(文法・語彙)・テスト

文法・語彙のコンポーネントは、2つのセクションで構成されています。最初のセクションでは文法について、2つめのセクションでは語彙について、それぞれの知識を考查します。

文法

文法のセクションでは、文やフレーズの空欄を単語で埋める問題が出題されます。1つの文につき選択肢は3つありますので、その中から1つの解答を選びます。問題は25問あります。このセクションの解答時間は12分です。

問題文と3つの選択肢をよく読んでから解答しましょう。文全体と、空欄の前後の単語を読んで答えを選びます。例えば、「to が付く語句は限られている」などのルールがありますので、空欄の前後の言葉は答えを選ぶときに非常に役立ちます。選択肢を見なくても空欄に入る単語が予想できる場合もありますので、選択肢を見る前に文全体を読みます。

サンプル問題を見てみましょう。

There were ____ than fifty people in the audience last night.

☐ lesser

☐ fewer

☐ few

Flag  Next 

☆ ヒント

分からない問題があった場合、フラグを付けてスキップし、後で戻って解答することができます。フラグの使い方を練習するには、オンラインの練習問題を試してみましょう。

下記のリンクから文法・語彙のデモ・テストに挑戦してみましょう。

britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test/grammar-vocabulary

練習問題のリンク

learnenglishteensofbritishcouncil.org/exams/grammar-and-vocabulary-exams/choose-correct-option

語彙

語彙のセクションには、4つのパートがあります。解答時間は12分です。

1. 同義語のマッチング – 単語のマッチング問題

同義語とは、同じまたは似た意味の言葉を指します。例えば、「speak」は、「talk」の同義語ですが、「walk」の同義語ではありません。この問題では、2つの同じまたは似た意味の単語をマッチングします(10の選択肢から5つ選択)。提示された単語に似た意味の単語をドロップダウン・リストから選びましょう。緑色の矢印をクリックすると、選択肢が表示されます。

サンプル問題を見てみましょう。

Select a word from the list that has the most similar meaning to the word on the left.

Example: big=	large	▼
study=		▼
receive=		▼
start=		▼
talk=		▼
pick=		▼

◀ Back Flag Next ▶

☆ ヒント

このパートは、ほぼ同じまたはよく似た意味の単語についての知識をテストします。言葉に興味を持ち、インターネットや辞書で同義語を探す習慣を身に付ければ、語彙が増えていつも同じ言葉を使うとはなくなるでしょう。オンラインでも図書館でも見ることができるシソーラス(類語辞典:thesaurus.com)は、単語を調べると、同じ意味の言葉や反対の意味の単語も紹介しています。これはテスト勉強として役立つだけでなく、語彙を増やすためにも有効です。また、学習した単語は必ずライティング・テストでも生かし、幅広い語彙があることをアピールしましょう。採点者は、同じフレーズの繰り返しばかりの文章よりも、豊かな語彙を駆使したクリエイティブな文章を高く評価します。

練習問題のリンク

learnenglish.britishcouncil.org/en/vocabulary-games

learnenglishteens.britishcouncil.org/grammar-vocabulary/vocabulary-exercises/beach

learnenglishteens.britishcouncil.org/grammar-vocabulary/vocabulary-exercises/living-room

learnenglishteens.britishcouncil.org/grammar-vocabulary/vocabulary-exercises/places-town

2. 文脈上の意味 – 文の完成問題

短い文の空欄に合う単語を選ぶ問題です。単語の意味は、文脈から判断します(10の選択肢から5つの単語を選択)。ドロップダウン・リストから適切な単語を選び、空欄を埋めましょう。

サンプル問題を見てみましょう。

Complete each sentence using a word from the drop down list.

More and more people go for their holidays these days.

Drivers need to remain when in charge of a car.

The city has many and interesting buildings.

She's a highly person who explains things clearly.

He's a very person – always getting into fights.

◀ Back Flag Next ▶

☆ ヒント

選択肢には、文法上当てはまる単語がいくつも含まれています。文法的に合うだけでなく、読んだときに最も意味が通る単語を選ばなくてはなりません。さまざまな種類の本や新聞、雑誌を読むことで、文脈の中でどの語句同士が合うのかを選択する力を育てることができます。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/grammar-and-vocabulary-exams/what-does-it-mean

3. 定義のマッチング – 単語の定義に該当する単語をマッチングする問題

提示された定義に合う単語を、ドロップダウン・リストから選択します(10の選択肢から5つの単語を選択)。

サンプル問題を見てみましょう。

Complete each definition using a word from the drop down list.

To cover with paper or material is to	
To improve or change is to	
To state or make public is to	
To get somewhere is to	
To put something together is to	

◀ BackFlag Next ▶

☆ ヒント

定義を単語とマッチングする問題です。Oxford Dictionaryの「word-of-the-day」に登録しておくとし新しい単語を覚えるのに役立つでしょう。シソーラスで同義語を調べるときには、単語の定義を読むことも忘れないようにしましょう。また、次の方法で友人にテストしてみることもよいでしょう。まず、知らない単語を辞書で見つけて定義を書き写します。単語とその定義を友人に渡し、どの単語がどの定義と合うのかを当ててもらいます。このような楽しい英語のゲームを考えて友人と英語の練習ができます。先生に協力してもらってもよいでしょう。

Oxford Dictionary
en.oxforddictionaries.com/explore/word-of-the-day

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/grammar-and-vocabulary-exams/match-words-definitions

4. コロケーションのマッチング – 単語のマッチング問題

組み合わせて使われることの多い単語をマッチングする問題です(10の選択肢から5つの単語を選択)。提示された単語に合う単語を、ドロップダウン・リストから選択します。

サンプル問題を見てみましょう。

Select a word from the list that is most often used with the word on the left.

Example: big+	house
aerobics+	
agriculture+	
aisle+	
apron+	
atom+	

Back Flag Next

☆ ヒント

「コロケーション」とは、よく使われる言葉の組み合わせを意味します。例えば、「hard cheese」や「soft cheese」とは言いますが、「liquid cheese」とは言いません。コロケーションを習得するためには、英語をできるだけ多く読んだり聞いたりする必要があります。新しい単語を覚えるときには、その単語と一緒によく使われる言葉と一緒に覚えるようにしましょう。新しい単語を真ん中に置き、その周りに関連する言葉を書いて図を描くとよいでしょう。接頭辞・接尾辞、動詞や名詞でも構いません。関連する言葉を数多く学習できます。myvocabulary.comでは、新しい単語を調べる際にその単語の語源やあらゆる関連語についても学ぶことができます。この学習は、語彙のテストに役立つだけでなく、文法、スピーキング、ライティングなどのスキルアップにもつながります。

このセクションの4つのパートで紹介したサンプル問題に挑戦してみましょう。実際のテストとは違って、選択肢を見ることはできませんが、できる範囲で挑戦してみてください。解答したら、本ガイドの巻末(37ページ)で答えを確認することができます。いくつ正解することができたでしょうか？

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/grammar-vocabulary-exams/words-go-together

成功の秘訣

どのように勉強したら効率的に文法や語彙の力がつくのか、皆さん興味のあることだと思います。その答えの1つは、読むことです。文学作品や良質の物語、雑誌記事、ニュース記事を読むことで、幅広い語彙や正確な文法に触れることができます。さまざまなタイプの読み物に挑戦するとさらによいでしょう。普段から読んでいるような小説とは別に、異なる種類・分野の読み物も手に取ってみましょう。今日はニュース記事を読んだら、翌日は雑誌を読む、そして時にはまた別の物語を読むといった方法です。これ続けることによって、文法や語彙の力がぐっと上がり、同時にリーディングのスキルアップにもつながります。読書があまり好きでなければ、字幕付きの映画をおすすめします。内容に気を取られずに英語に集中できるよう、よく知っている映画を選び、英語で見ます。最初は字幕を付けて見て、使えそうなフレーズがあったらメモしましょう。2回目は字幕なしで見て、自分がどのくらい理解できるかを試してみましょう。この方法は、新しい単語を文脈の中で覚えることができ、リスニング・スキル向上におおいに役立ちます。

学習に役立つサイト

コア(文法・語彙)テストの対策に役立つウェブサイトを紹介します。

- さらに学習を深めるための、自宅でできるゲームやアクティビティを紹介しています。
learnenglishteens.britishcouncil.org/grammar-vocabulary / learnenglishteens.britishcouncil.org/en/quick-grammar
- 上記のサイトと似たような文法・語彙の練習ができるBBC learning Englishもおすすめします。
bbc.co.uk/worldservice/learningenglish/language
- 一日一単語を覚えてみませんか？優れたオンライン辞書です。
dictionary.reference.com/wordoftheday / merriam-webster.com/word-of-the-day
- Oxford online dictionaryは「今日の単語」をEメールで送ってくれます。
en.oxforddictionaries.com/explore/word-of-the-day

リーディング・テスト

リーディング・テストでは、英文読解力を考査します。リーディング・テストは4つのパートに分かれていて、パートごとに異なる種類のリーディング・スキルに焦点を当てています。解答時間は30分です。

パート 1

単語を選んで文を完成させます。文章全体を理解することではなく、個々の文を理解することを目指してください。各文に、それぞれ3つの選択肢が与えられるので、適切な単語をドロップダウン・リストから1つ選びましょう。

サンプル問題を見てみましょう。

Read the message from James to his friend Paula. Choose one word from the list for each gap. The first one is done for you.

Hi Tom,

I'm going shopping in town later to science books.

Could you come and help me the right books?

I think the train is too - the bus is quicker.

We can catch the bus from the station near your .

My mother can give us the to buy lunch.

We can your grandmother on the way home.

See you on Saturday,

Max

Flag  Next 

☆ ヒント

1つの文で1問とみなして取り組みましょう。文中に正解を選ぶヒントがありますので、解答する前に必ず文を最初から最後まで読みましょう。ヒントは文頭にあるとは限りません。文の最後の方にある場合もあります。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/reading-exams/vocabulary-text

パート 2

文を正しい順序に並び替える問題です。画面には7つの文があり、最初に来る文は示されていますが、残り6文は順番がバラバラになっています。意味の通った文章にする正しい順序は一通りしかありません。各文をクリックし、ドラッグして正しい位置に配置します。

サンプル問題を見てみましょう。

Put the sentences below in the correct order. The first one is done for you.

How to Take Good Photographs

It is possible to take unforgettable pictures by following these simple instructions.

That means you should avoid limited light, bright spaces and mirrors.

Then think about what or who you want to photograph as well as the location.

Then frame the shot, keep your hands still and press the button firmly.

To get these great shots you have to make sure the camera is clean.

After it's free of dirt, set the camera to the highest picture quality possible.

Look at what you've taken and take another shot if necessary.

◀ Back Flag Next ▶

☆ ヒント

この問題では、文の全体のながれを掴む必要があります。論理的に考え、つなぎ言葉や代名詞など、文の内容が次の文とどのようにつながるのかを示す手がかりを探します。正しい順序に並べ替えたら、文章全体を読み直して確認してから次の問題に移りましょう。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/reading-skills-practice/films-and-entertainment

パート 3

4人があるピックについてそれぞれ意見を述べています。1人の意見が1つの段落にまとめられています。4つの段落を読み、質問の内容とその発言をした人とをマッチングする問題です。まず4つの段落をすべて読んだ後、質問文を読み、誰がどの発言をしたかを組み合わせしていきます。質問文は7つで発言者は4人ですので、同じ発言者を2回以上選ぶ場合もありますし、4人は同じピックについて話していますので、発言が似ていることもあります。そのため、誰が何を話したかを判断するときには、発言内容の詳細をよく読むことが大切です。

サンプル問題を見てみましょう。

My Ideal Friend

Hanna (female, 16 years old)
"It's not important that we have the same hobbies and interests – after all, I think a friend is someone who should help you try new activities. I think it's more important to have similar personalities, so you laugh at the same things and feel the same way. My best friend from school cries when I cry – and then makes me laugh afterwards!"

Jin Woo (male, 17 years old)
"I want a friend who is always with me, even if I make a mistake or do something stupid. I want a friend who will never let me down, and I think it's the most important thing in the world, to always be there for someone else. That, and having a really cool gaming computer – I really love to play games."

Kyung Eun (female, 13 years old)
"I want someone who's the complete opposite of me – I'm quite shy and I don't often go out to meet people, so I'd love to make friends with someone who's a bit more outgoing. It would be fun to hang out together, to make friends and try new activities. I'd really like to get outdoors more, you know, play more games, so that would be good too."

Jae Won (male, 17 years old)
"I think it's got to be somebody who can help me with my homework – I'm failing a lot of subjects at the moment and I really need some help. I need someone to take the time to check my answers and tell me where I'm going wrong, and who won't call me stupid after. Maybe I should just pay for a tutor, but I don't have a lot of money."

Four people were interviewed for *Teen Magazine* about the ideal friend. Read the texts and then decide which person expresses each of the opinions below.

Who:

1. thinks a friend should be different to him or her?
2. likes to share emotions with a friend?
3. thinks a friend should be reliable?
4. has problems with school work?
5. thinks a friend should not be critical?
6. wants to meet new people?
7. thinks a friend should be like-minded?

Scroll

Back

Flag

Next

☆ ヒント

通常、発言には、質問文そのままの言葉は使われません。それぞれの考えを把握した上で、質問文に解答する必要があります。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/reading-skills-practice/phone-chat

パート 4

750単語程度の長めの文章を読み、各段落にタイトルを付ける問題です。第1段落のタイトルが既に付いています。タイトルは1つ余分にあり、どの段落にも合わないタイトルも含まれています。残りの7つの段落それぞれに合うタイトルを選びましょう。

サンプル問題を見てみましょう。

Loving Sports

0. The importance of sports

0. We have all heard about the many benefits of sports, but sometimes it's difficult to get ourselves moving. Apart from the compulsory classes we have to take at school, and an occasional soccer match with our friends on Saturdays, we as teenagers seldom have enough discipline to play sports. Perhaps if we were really aware that the benefits are not just physical, we would work out more. What are some of those benefits?

1. Let's start with the obvious one: sports help our bodies function better. Many adults suffer from serious health problems such as coronary diseases and hypertension, which could have been avoided if they had practiced some sport regularly from childhood. Young people who regularly take exercise develop healthier bones and good motor skills. Working out helps them maintain optimum levels of sugar and cholesterol. Sitting in front of the TV eating carbohydrate rich foods such as pizzas or spaghetti, and drinking sugary beverages will do exactly the opposite. And the worst part is that when we become adults we'll pay for the choices we make today.

2. However, playing sports from childhood can benefit you in other ways. Did you know that some sports can help you develop team work, individual skills, and positive attitudes? Take, for example, basketball players. Of course, they need to develop individual technical skills, but they also need to put their team first and know when to pass the ball or run to the other side of the court. They need to maintain a positive attitude when they lose and realise even the best basketball players can't score every time they shoot.

3. Another valuable aspect of playing sports is the opportunity it provides to become a team captain. As well as setting a good example to the other players, you'll need to bridge the gap between the team manager (or coach) and players. You can benefit hugely, in terms of character building, from this kind of early responsibility in **Yes**. Inevitably, with responsibility comes a certain amount of pressure. You need **Scroll** to deal with that as you are developing enough muscles to cope with any damage.

Read the passage quickly. Choose a heading for each numbered paragraph (1-7) from the drop-down box. There is one more heading than you need. The heading for paragraph 0 is given as an example.

0. The importance of sports

1.

2.

3.

4.

5.

6.

7.

Back

Flag

Next

☆ ヒント

通常、本文にはタイトルに使われた言葉を使用していません。スキミングやスキヤニングといったリーディングの技術を使って、全体をさっと読んでから解答するようにしましょう。タイトルを選ぶ前に、必ず文章をすべて読みましょう。タイトルを読んだだけでは、その正確な順番を判断することはできません。それぞれの段落の中にあるヒントを見つけることが大切です。

練習問題のリンク

リーディングのデモ・テストに挑戦してみましょう：britishcouncil.org/exam/aptis/reading

試してみよう！

下記の3つの文を読み、下線が引かれた単語の意味を、文脈から当ててみましょう。

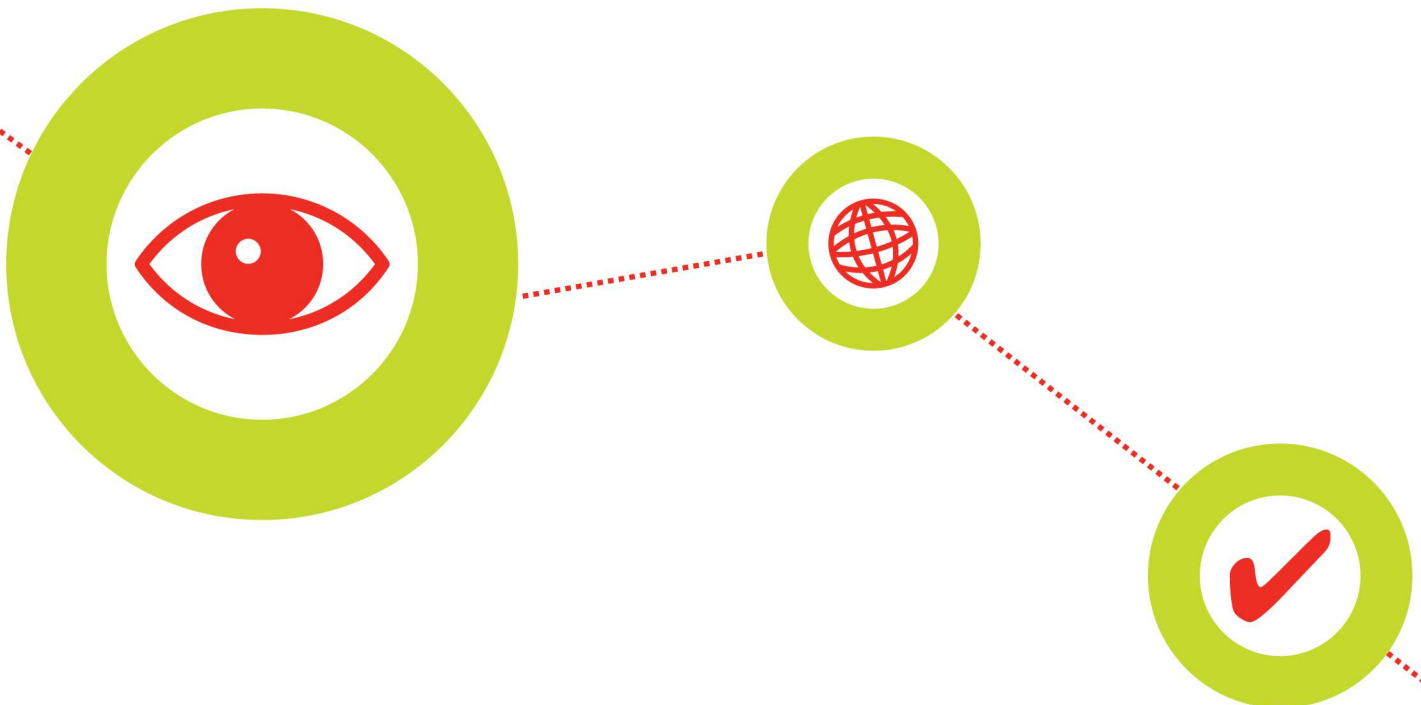
制限時間は30秒です！

1. He was a very frugal man, spending money only when he really had to.
2. Although he was typically unkempt, he looked really smart in the office.
3. The pilot was surprised when the authorities revoked his license. Consequently, he couldn't fly any longer.

(解答は本ガイド巻末の37ページにあります)

答えは分かりましたか？

分からない単語があっても問題ないことを覚えておきましょう。文章の中の全ての単語を知らなくても、文章を理解することはできます。リーディング・テストでも、すべての単語の意味を理解しようとして無駄に時間を使ってしまうと、大切なポイントを失うことになりかねません。単語の1つ1つの意味ではなく、段落全体の意味を掴むようにしましょう。



成功の秘訣

テストを受ける前に、たくさんの英語を読むことをおすすめします。特に、テスト前日と当日は必ず英語を読みましょう。そうすることで、日本語ではなく、英語で考えるためのモードに変えることができます。自分の英語力に合ったレベルの本や記事を選びましょう。テストでは、文脈から単語の意味を推測するスキルが必要です。ペンギン・リーダーズは、有名な物語を読者の英語レベルに合わせて書き換えられているので、リーディング・スキルの向上に役立ちます。先生に近所の図書館や書店に置いていないか聞いてみましょう。

英文を読むことは簡単ではありませんが、そのための勉強方法はたくさんあります。まずは、読む練習をすることです。さまざまな作者による幅広い内容の読み物を、できるだけたくさん読みましょう。そうすることで、多種多様なスタイルについて理解を深めることができ、文法・語彙やライティングのスキルアップにも役立ちます。

学習に役立つサイト

リーディング・テストに向けて、役立つウェブサイトを紹介します。

- さらに学習を深めるための自宅でできるゲームやアクティビティを紹介しています。
learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/reading-skills-practice
- Lit2goは、古典文学を無料で読んだりダウンロードすることができます。
etc.usf.edu/lit2go/authors
- Library of Americaが運営するStory of the Weekは、幅広いレベルにあった物語を読むことができます。
storyoftheweek.loa.org/p/stories-sorted-by-author.html
- オーストラリアのProject Gutenbergも、短編や本を無料で読んだりダウンロードできるデータベースがあります。
gutenberg.net.au
- ブリティッシュ・カウンシルのStories and Poemsは、幅広いレベルに対応する豊富な題材の物語や詩を掲載しています。
learningenglishteens.britishcouncil.org/uk-now/stories-and-poems-uk
- LearnEnglish Teens Study Breakも、とても便利なサイトです。さまざまな長さの幅広いレベルに対応した物語を掲載しています。
learnenglishteens.britishcouncil.org/study-break/graded-reading

リスニング・テスト

リスニング・テストは、3択の問題が22問あります。解答時間は55分です。

テストが進むにつれて、問題が難しくなっていきます。最初は音声のテキストからキーワードを聞き取るような問題ですが、後半は何かを推測するための情報を聞き取るといった、より難易度の高いスキルが求められます。出題方式は全問同じで、まずは前後関係を聞いてから、画面に表示された問題を読み、問題の出題された音声を聞きます。この音声は2回聞くことができます。

リスニングの問題は下図のように表示されます。選択肢は2回聞くことができます。また、音声テキストを聞く前に質問を見ることもできます。テストが進むにつれて、問題は難しくなっていきます。最初は、下記の例題のように特定の明確な情報を聞き取る問題です。

この例題では、誰かが話しているのを聞き、数字や時間、単語など問題に合った解答を1つ選びます。数字や特定の言葉を聞き取る問題です。

サンプル問題を見てみましょう。



Listen to the message from a friend. Which bus goes to her house?

☐ 1. Number 35.

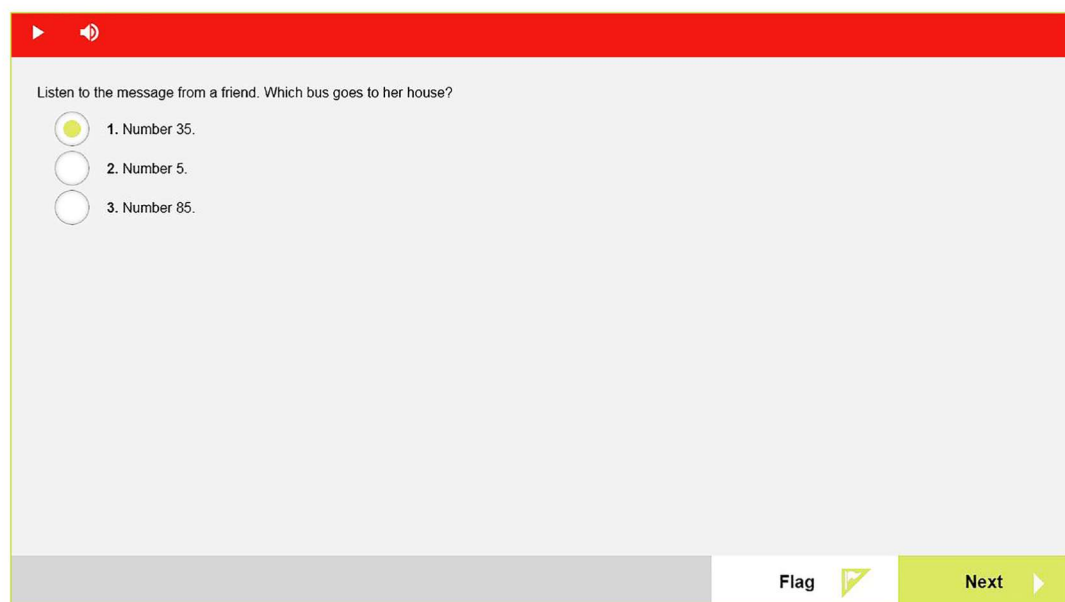
☐ 2. Number 5.

☐ 3. Number 85.

Flag

Next

灰色の○をクリックして、解答を選びます。解答を選ぶと、下図のようになります。



Listen to the message from a friend. Which bus goes to her house?

☒ 1. Number 35.

☐ 2. Number 5.

☐ 3. Number 85.

Flag  Next 

ヒント

どのような情報を聞き取る必要があるのかを確認するため、始める前に選択肢に目を通しておきましょう。

下記のリンクからリスニングのデモ・テストに挑戦してみましょう。

britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test/listening-video

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/listening-skills-practice/inviting-someone-cinema

テストが進むと問題が難しくなっていきます。単語1つを聞き取るだけだった問題から、誰かの意見や考えを聞き取るような問題になっていきます。最初の問題はモノローグですが、後半では対話の音声からも出題されます。最後の問題はそれまでと異なり、1つの音声に対し、2つの問題が出題されます。

ここでは、モノローグまたは対話を聞いた後、話し手が発言した問題や解決方法、提案など質問にあった解答を1つ選びます。各モノローグまたはダイアログにつき質問は2問です。発言された言葉そのものを聞き取るのではなく、発言内容から推測される抽象的な考えを把握する問題です。

サンプル問題を見てみましょう。

▶ 🔊

Listen to a teenager talking to his mother before leaving for a summer camp. What two recommendations does she give?

What is her first recommendation?

☐ 1. To learn different sports.

☐ 2. To choose low-impact sports.

☐ 3. To try to win in all sports.

What is her second recommendation?

☐ 1. To go to bed early.

☐ 2. To use sunblock.

☐ 3. To stay in touch.

Flag Next ▶

☆ ヒント

この問題では、注意して詳細を聞く必要があります。選択肢に含まれる情報は、音声で触れられた内容である場合がほとんどです。しかし、答えは直接発言には含まれませんので、細かい内容だけでなく発言の全体を把握しないと正解することができません。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/listening-skills-practice/travelling-abroad

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/listening-skills-practice/ordering-food-cafe

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/listening-skills-practice/work

成功の秘訣

リスニング・テストは、音声を全部聞き終わってから答えを選ぶようにしましょう。選択肢すべてが発言に出てくる可能性もありますので、手がかりを聞き取る必要があります。例えば、選択肢の言葉と同じ意味のフレーズが発言に含まれていないか、選択肢の意見とは反対の意見が述べられていないかに注意しましょう。音声を聞く前に質問をよく読み、キーワードは何か、何を聞き取る必要があるのかを理解しておきます。また、同義語にも気を付けましょう。発言に出てくる単語は、問題に含まれている単語と同じような意味であっても、異なる言葉を使って表現されているかもしれません。

2回目の音声の再生は、答えの確認に使うのがよいでしょう。

テレビ番組、音楽、映画、インターネット上の動画など、できるだけ多くの英語を聞くようにしましょう。試験前の1週間でより多くの英語を聞いておくと、実際の試験で英語を聞く時にも、話の内容をより早く理解できるようになるでしょう。音声教材はインターネットで簡単に探すことができますし、その中でもおすすめのサイトを下記にまとめましたので、活用してみてください。

学習に役立つサイト

リスニング・テストに向けて役立つウェブサイトを紹介します。

- さらに学習を深めるための、自宅でできるゲームやアクティビティを紹介しています。

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/listening-skills-practice

- BBC World Serviceは、時事問題やスポーツ、天気、旅行などの多様なピックのラジオ生番組やポッドキャスト、オンデマンドの音声などを提供しています。

bbc.co.uk/worldserviceradio

- National Public Radioも時事問題、芸術、生活、音楽などの分野の音声を聞くことができます。

npr.org

- オーストラリアのProject Gutenbergも、短編や本を無料で読んだり、ダウンロードできるデータベースがあります。

gutenberg.net.au

- TED Talkはあらゆる分野の専門家によるプレゼンテーションを配信していて、そのほとんどが動画で見ることができます。

ted.com

ライティング・テスト

ライティング・テストは、すべてのパートに一貫したテーマがあります。オンライン・フォーラムや、コミュニティに登録する場面が最初に設定されており、そのテーマに沿った問題に取り組めます。4つの問題があり、解答時間は50分です。

パート1

5つの質問それぞれに、単語1つ、または1文で解答します。

サンプル問題を見てみましょう。

You want to join a club for teenagers. You have 5 messages from a member of the club. Write short answers (1-5 words) to each message.

Example	How are you?	I'm fine, thanks.
	What do you usually do in the morning?	
	What is your favourite place?	
	What is your favourite animal?	
	What is the weather like today?	
	What is your favourite time of year?	

Flag  Next 

☆ ヒント

ここでは単語の綴り、大文字小文字の区別、文法の用法は採点対象外です。それよりも、英語を使ってどれだけスムーズにコミュニケーションがとれるかどうか採点対象になります。このパートは3分以内に終わらせましょう。

下記のリンクからライティングのデモ・テストに挑戦してみましょう。

britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test/writing-video

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/writing-skills-practice/student-card-application

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/writing-skills-practice/summer-jobs

パート2

20～30程度の単語数で短い段落を入力します。

サンプル問題を見てみましょう。

Tell other members of the club something about yourself. Fill in the form. Write in sentences. Use 20-30 words.

Teens International

What do you normally do after school?

0 words

◀ BackFlagNext ▶

☆ ヒント

完全な文章で書くこと、制限単語数に従うことに気を付けましょう。所要時間の目安は7分以内です。短縮形、カジュアルな言葉、口語体の表現など、インフォーマルな（友人に話すような）言葉を使っても問題はありません。

練習問題のリンク

LearnEnglish Teensのアクティビティの一番下には、短い問いかけのコーナーがあり、自分の意見を投稿できるようになっています。自分の興味のあるトピックを見つけて、意見を述べてみましょう。

learnenglishteens.britishcouncil.org

パート3

3つの質問に短い段落で解答する問題です。質問は、SNSやオンライン・フォーラムでよく聞かれるような内容です。1つの解答につき、30～40程度の単語数で答えます。次の問題に移る前に、3つの質問すべてに解答できているかを確認しましょう。

次の問題に進むと、この問題に戻って変更することはできませんので、記入した3つの解答を、よく見直しましょう。

サンプル問題を見てみましょう。



Someone has posted a photo on the message board. Add a comment and then reply to two comments from other members. Use 30-40 words for each comment. You have 10 minutes in total. Answer all three questions.

Teens International Message Board

Sam: I took this photo at a sports event. Our school won the final game and the crowd loved it. Have you been to a sports event recently?

0 words

Lee: I love sports, but I injured myself last month and the doctor says I have to rest. Have you had a similar experience?

0 words

Michelle: They make us do sports at our school, but I'm not really a sporty type. I think we should be able to choose. Should we have to do sports? What do you think?

0 words

[Back](#) [Flag](#) [Next](#)

☆ ヒント

完全な文章で書き、インフォーマルな語調を使いましょう。チャットルームに参加しているという設定ですので、イディオムや口語体の使っても問題ありません。ただし、SMS(Short Message Service)言葉やメール用語の使用は避けましょう。このパートの所要時間の目安は12分以内です。

こういった内容を書く練習ができる機会は多くありますが、LearnEnglish Teensのニュース記事やアクティビティのページ下部にもありますので、活用してみてください。Learn English Teensの「What is it」ページには、このテストと似た形式のチャット・ルームがあります。learnenglishteens.britishcouncil.org/study-break/what-it 何かを想像しながら話す時の表現を練習するのに最適ですので、スピーキング・テストの練習にもなります。

この問題に慣れるには、こういったチャットにいくつも参加して、会話を続けていくことです。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/study-break/what-it

パート4

与えられたテーマについて、賛成か反対かを論じる短いエッセイを書きます(単語数は220～250程度)。どちらか片方の立場をとってもよいですし、賛否両論を論じて構いません。テーマは与えられます。

サンプル問題を見てみましょう。

Every month we run a competition on our website. Why not enter? You might win one of our fabulous prizes! The theme this month is Education. Write your argument in response to this statement:

'Everybody should learn at least one foreign language.'

Remember to include an introduction and a conclusion. Write your competition entry below in 220-250 words.

0 words

Back Flag Next

☆ ヒント

よく考えて語彙を選び、エッセイを書くのに適切な言葉を使いましょう。このパートでは、フォーマルな表現が適していますので、イディオムの使用は避けましょう。文章の一貫性やまとまりも大切です。さらに、文法、句読点、単語の綴りにも注意しましょう。LearnEnglishの「Photo Caption」のセクションで意見を述べる練習ができます。また、写真のキャプションに賛成か反対かの意見を書く練習もできます。

learnenglishteens.britishcouncil.org/study-break/photo-captions

最初の3つのパートを目標時間内に終えていれば、エッセイを書く時間は28分程度残っているはずです。

テストが進むにつれて問題は難しくなっていきます。誰に対して書いているのかを考えて取り組みましょう。相手は友人ですか？あるいは、フォーマルな文章の方が良いのでしょうか？状況に応じて言葉を変えることが重要です。例えば、友人が相手であれば「why don't we go to see the new band?(新しいバンド見に行かない?)」と書きますが、フォーマルなエッセイであれば、「I would recommend that schools support pupils more in choosing their future career(生徒が進路を選択する際に、学校がもっとサポートをするよう提案します)」などと書きます。フォーマルな文章は、インフォーマルな文章よりも文法が複雑で文が長く、異なる種類の語彙を使っていることに注目してください。スピーキング・テストと同じように、幅広い文法と語彙を使えることを示しましょう。例えば、「grow」という言葉を使った場合、何度もそれを繰り返すのではなく内容に応じて「mature」や「ripen」などと変化を付けるとよいでしょう。英語のテストですので、自分のスキルを余すところなく発揮することが大切です。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/writing-skills-practice/and-against-essay

成功の秘訣・よくある失敗

問われていることをしっかりと理解した上で、適切に解答しましょう。きちんと問題を読み、準備してから書き始めます。テーマに沿った内容であるのかも評価されますので、何を書くべきか理解した上で聞かれていることにしっかり答えることが大切です。実際に書き始める前に、何を書くかを考えましょう。

必ず書いたものを見直して、間違いをすべて直してから次の問題に移ります。次の問題に進むと、前の問題に戻ることはできないので、自分の解答に100%自信が持てるかを必ず確認しましょう。

時間配分に気を付けてください。ライティング・テストの制限時間は合計で50分です。パート4でエッセイを書く時間を十分に取れるよう、時間を配分する必要があります。

流ちょうな文章を書くために、1つのトピックについて1分・5分・10分と時間を区切って、できるだけたくさん書く練習をすると良いでしょう。書いている途中で間違いに気づいても、そのままにして書けるだけ書きます。時間が来たら単語数を数え、間違いがあったら直します。これを1カ月間毎日続けて、1カ月後、制限時間内に書ける量がどれだけ増えたかを確認してみましょう。この方法は、スムーズな文章を書くスキルがつくと同時に、自分の間違いやすいクセを見つける力もつきます。作文の題材探しに迷ったら、このサイトを参考にしてください。 learnenglishteachers.britishcouncil.org/skills/writing-skills-practice

エッセイを書くときは、書く目的と読み手が誰であるかを念頭に置いて臨むとよいでしょう。目的とは、エッセイを書く理由のことです。このエッセイは、誰かを説得するためなのか、反論するためなのか、情報提供なのか、比較・対比するためなのか、また別の理由なのか。理由をはっきりさせると、エッセイの構成や使う語彙の種類を選びやすくなります。読み手は、エッセイを書く相手、もしくは読む相手のことです。読み手は友人、家族、先生、上司ですか？試験の採点者ですか？読み手を意識すると、フォーマルにするか、インフォーマルにするかといったエッセイの語調を選ぶ基準になります。

「POWER」プロセス

エッセイは、「POWER」プロセスを使って書きましょう。「POWER」は、Prewrite・Organise・Write・Edit・Reviseの頭文字を取った言葉です。書くという作業をステップごとに分けることで、最大時間を有効に使い、文章の質をあげることができます。

Prewriteとは、アイデアを考えるステップです。良いアイデア・悪いアイデア・突拍子もないアイデアなど、どんなアイデアでも構いません。決められたトピックについて思い浮かぶアイデアを、3分間で書けるだけ書き出してください。

Organiseでは、Prewriteのステップで書きだしたアイデアをまとめます。リストアップしたアイデアを見直して、今回のトピックで使用するかどうかを決めます。選ばれなかったアイデアがあっても、それは今書こうとしているエッセイの内容に合わなかったというだけで、悪いアイデアだということではありません。どのアイデアを使うか決めたら、今度はどの順番で並べてエッセイを書くかを決めます。

Writeでは、実際に書いてみます。このステップではあまり文法や構文には気を留めず、organiseのステップで選んだアイデアを文や段落にまとめていきましょう。例や詳細情報を加えて、文章を展開します。各段落の組み立てには、topic sentence(主題文)と closingsentence(結びの文)を使います。

Editは一度書いたものを見直して修正します。文法や語彙に細かく注意するのはこのステップです。また、つなぎ言葉などを使って文と文がスムーズに流れるように組み立てます。

Reviseは、文章を読み手に渡す前の最後の仕上げです。文や段落を移動して、読み手が読みやすいように論理的に組み立てるステップです。文章に書き加えたり、訂正をする最後の機会ですので、自分のスキルを十分に発揮した文章に仕上がっているかを確認しましょう。

最初は、「POWERプロセス」を使うとかえって時間がかかるように感じるかもしれませんが、繰り返し練習をすることで、より確実に、より早く書けるようになります。より質の高い文章を書く力もつので、試験で高得点を取ることができるようになるでしょう。

「POWER」プロセスは、実際に試験で使う前に、試験ではない状況で使ってみることをおすすめします。このプロセスに慣れることができるだけでなく、文章のスタイルに磨きをかける機会にもなります。

文章を書く力をつけるために最も重要な秘訣の1つは、楽しみながら書くということです。音楽を聴くのが好きであれば、歌詞や詩を書いてみましょう。教科書・新聞・雑誌を読むのが好きなら、エッセイを書くといでしょう。小説を読むのが好きなら、物語を書いてみます。何を書くにしても、書く練習そのものによって文章力が向上します。

学習に役立つサイト

ライティング・テストに向けて、役立つウェブサイトを紹介します。

✦さらなる学習を深めるため、自宅でできるゲームやアクティビティを紹介しています。

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/writing-skills-practice

✦Purdue UniversityのOnline Writing Lab (OWL)は、幅広いレベルの方を対象とした、英語で文章を書くためのスキルアップをサポートしてくれる無料サイトです。<https://owl.english.purdue.edu/owl/>

このサイトは、質問に答えてくれるオンライン・チューターもいる、インターネットでも有数の学習支援サイトです。

✦LearnEnglishのライティング・セクションでは、より高いレベルのライティング・スキルを磨くためのビデオやアクティビティを掲載しています。

learnenglish.britishcouncil.org/en/writing

スピーキング・テスト

スピーキング・テストは、4つのパートがあります。質問の解答を録音する時間は、各質問ごとに決まっています。制限時間内に話し終わってしまった場合は、ストップ・ボタンをクリックすることで次の問題へ進むことができます。録音時間が短い場合、高得点を取れなくなる可能性があります。

パート1

パート1では、自分自身について話します。日常のことについての3つの質問に解答する問題です。解答時間は、1問につき30秒です。同じことを繰り返して言うことは避け、できるだけたくさん話すようにしましょう。

サンプルを見てみましょう。

In this part I am going to ask you talk about yourself and your interests. You will have 30 seconds to reply to each question. Begin speaking when you hear this sound. Make sure you answer as fully as possible



Part One

○ ○ ○ ○

Tell me about your school day.



Click the stop button to finish your answer early



Part One

○ ○ ○ ○

☆ ヒント

テストに向けて練習するときは、電話かパソコンで自分の声を録音して聞いてみましょう。自分の声が採点者にどう聞こえるかを知ることができますし、修正すべき点も見つけることができます。友人や先生に聞いてもらい、どうしたらもっと上手に話せるようになるかアドバイスをもらうのも、おすすめです。

下記のリンクからスピーキング・テストのデモ・テストに挑戦してみましょう。

britishcouncil.jp/exam/aptis/take-test/speaking-video

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/speaking-exams/talk-about-yourself

パート2

このパートでは、写真を見て質問に答えます。まず写真の内容を描写し、その後でそれに関連したトピックについて2つ質問されますので、教えてください。解答時間は、1問につき45秒です。

サンプル問題を見てみましょう。





Describe this picture.

Part Two

○ ○ ○ ○





In what ways do you keep in touch with your friends?

Part Two

○ ○ ○ ○



Do you think technology can help you to make new friends?

Part Two



☆ ヒント

写真の内容を描写した後、話を展開することが重要です。写真に写っているもの全部を、ただ列挙していくだけということは避けましょう。写真の内容説明だけで45秒の解答時間を使い切ってしまうと、高得点を取ることは難しいでしょう。写っている人達がどう感じているか、あるいはその場面にいたら自分はどう感じるかなどを話します。この後に続く2つの質問では、この写真に関連したことを聞かれますので、このように話を広げていくと質問にも答えやすくなります。

写真が表示されたら、聞かれたことすべてについて答えましょう。聞かれたことについて答えそびれた箇所があると、高得点は取れません。質問に対して自分の意見を述べることが大切です。

写真を説明する際の正解は1つだけではなく、「A picture is worth a thousand words. (百聞は一見にしかず)」という英語のことわざの通りです。与えられた時間内で話せるだけ話し、スピーキング・スキルを十分に発揮しましょう。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/speaking-exams/describe-photo-or-picture

パート3

このパートでは、写真1枚を描写するのではなく、写真2枚を比較・対比します。2枚の写真を比べた後、写真の内容に関連したトピックの2つの質問に解答します。この最後の2つの質問に答えるには、想像力を働かせる必要があります。解答時間は、1問につき45秒です。

サンプル問題を見てみましょう。





Which of these two sports do you think is more enjoyable, and why?

Click the stop button to finish your answer early



Part Three

○○○





How important is it to do some kind of sport or exercise?

Part Three

○○○

☆ ヒント

この問題では、まず2枚の写真を比較します。つまり、似ている点と異なる点を説明します。質問をよく聞いてから、解答しましょう。質問は、音声だけではなく画面上でも表示されますので、読む方が解答しやすければそうしましょう。パート2のように写真を描写して似ている点と異なる点を説明するだけではなく、自分自身の経験に絡めて話しましょう。似たような場所に行ったり、似たような経験はありませんか？そういったことについても話してください。似たような経験がない場合は、そういう場所に行ったり体験をしたらどう思うか、想像して自分の考えを話してみましょう、話す内容を写真に写っていることに限定したり、写真に写っているものをリストのように述べるだけといった解答は避けましょう。

おすすめする解答方法の1つは、持ち時間の一部を写真説明や質問解答に使い、残り時間を自分の人生や体験とのつながりについて述べることです。写真の内容が自分の人生や経験と関わりのない写真だった場合は、友人や家族から聞いた話、あるいはテレビやラジオで見た話でもよいのです。大切なのは何を話すかよりも、きちんと英語で話して語彙・文法能力や流ちょうさをアピールすることです。ただし、テーマから外れてはいけません。宇宙旅行について質問されているのに、水泳の話をしたら、得点はあまり伸びないでしょう。持ち時間を最大限に使って、スピーキング・スキルを十分に発揮しながら、質問に合った解答をしましょう。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishtcouncil.org/exams/speaking-exams/discussion

パート4

最後の問題は、ポスターのプレゼンテーションです。ポスターに記載された情報を使って、プレゼンテーションを行います。制限時間は2分です。話し始める前に、90秒の準備時間があります。プレゼンテーションの内容は身近なテーマに関するもので、a 準備に必要な情報が提示されます。

サンプル問題を見てみましょう。



Best Ways to Be Healthy

Eat the Right Food

- * Good: vegetables, fruit
- * Bad: fast food (pizza, chips, etc)
- * Eat regularly and not too much

Take up a sport

- * Football - a great team sport
- * Running - good if you prefer to be alone
- * Choose a sport that you enjoy

Take Exercise

- * Good: walking, swimming
- * Bad: playing on the computer all day
- * Use a bicycle or walk when you can

Your Daily Routine

- * Good: 8 hours sleep every night
- * Bad: staying up until midnight
- * Take time to relax every day



Look at the poster. You have prepared this poster with your group. You are now going to present it to your class. You will have 90 seconds to think about your answers before you start speaking. You will have two minutes to give your presentation. Don't just repeat the words on the screen. You should use your own words to describe the information in the poster. Make your presentation as interesting and informative for your classmates as possible. Begin speaking when you hear this sound. Your preparation time starts now.

Part Four

○○

☆ ヒント

クラスで発表するときのようにプレゼンテーションをしましょう。ポスターに書かれている言葉を読み上げるだけの解答は避けましょう。時間を有効に使って何を話すか考え、話の構成をしっかりと組み立てましょう。与えられた情報は使いますが、創意工夫を忘れないように！できるだけ面白味のあるプレゼンテーションにするため、準備時間を使って発表する内容を考えます。論理的なプレゼンテーションにするため、firstly、in conclusionなどの展開を示す表現を使って順序立てて話すようにします。問題の指示文は音声で流れますが、画面上で読むこともできます。また、ポスターも画面上に表示されます。時間を有効に使い、2分間の制限時間いっぱい話そうにしましょう。

練習問題のリンク

learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/speaking-exams/oral-presentation

learnenglishteens.britishcouncil.org/skills/reading-skills-practice/my-city

2つ目のリンクには、プレゼンテーションの練習ができるポスターがあります。

成功の秘訣・よくある失敗

大切なのは写真の内容と自分自身の人生を関連付けて話すこと、自分がその写真についてどう考えるかについて述べることです。

写真に何が写っているのか、何が起きているかは、分からなくても問題ありません。想像すればよいのです。スピーキング・テストは、写真に写っていることについての知識ではなく、スピーキングのスキルです。写真のテーマを踏まえていれば、話す内容は自由で、事実である必要もないのです。また憶測で話している事を表す表現(「I think …」、 「I'm not really sure, but …」、 「I wonder if …」、 「it could be …」など)を使えることをアピールする絶好のチャンスです。

写真の描写をしているだけでは、幅広い語彙や構文、流ちょうさを十分に発揮するのは難しいでしょう。以下のことに制限時間の多くを使いましょう。

- 描写するよりも、質問に解答する。
- 写真について自分が思うことを、想像しながら話す。
- 自分の似たような体験について話す。
- 写真に関連したことで、自分のスピーキング・スキルを十分に発揮できることを話す。

話しながら自分の話を聞き、ミスをしたら訂正しましょう。英語が母国語の人たちもよくそうします。その際は、「what I meant to say is」、 「I'm sorry, I mean」などのフレーズを使います。間違ったことを言ってしまったても、気にせず話し続けます。

話してる途中で単語が思い浮かばないことは、誰にでもあることです。撮影中の有名人ですら経験する事ですので、気にすることはありません。その単語を言い換えて説明したり、あえて躊躇しているように見せることもできます。「what's the word」、 「I can't remember the word right now, but the idea is」、 「it's on the tip of my tongue」などと表現します。

スピーキング・スキルを向上させる最善の方法は、話す練習を何度も繰り返すことに尽きます。間違いを恐れる必要はありません。間違えながら覚えていくものですし、英語が母国語であっても、よく間違えます。何か間違えた場合は、訂正して話を進めましょう。

テストには、リラックスしてのぞみましょう。スピーキング・テストは競争ではありません。深呼吸して、自分のベストを尽くしましょう。

学習に役立つサイト

スピーキング・テストに向けて、役立つウェブサイトを紹介します。

- さらに学習を深めるための、自宅でできるゲームやアクティビティを紹介しています。
learnenglishteens.britishcouncil.org/exams/speaking-exams/speaking-exams
- 口語体の表現やスラングなど、会話でよく使われるインフォーマルな英語を覚えたい場合は、以下のウェブサイトがおすすめです。
urbandictionary.com
- UsingEnglishも、英語のイディオムをたくさん紹介しています。イディオムを使うのも、高度なスピーキング・スキルをアピールする良い方法です。
usingenglish.com/reference/idioms/country/british+english.html

採点方法

Aptis for Teensは、言語能力の国際基準であるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)のA1レベルからCレベルまで判定できます。

リーディングとリスニングはオンラインで自動的に採点され、スピーキングとライティングは採点者が採点します。試験結果は、受験後48時間以内に学校または先生から通知されます。

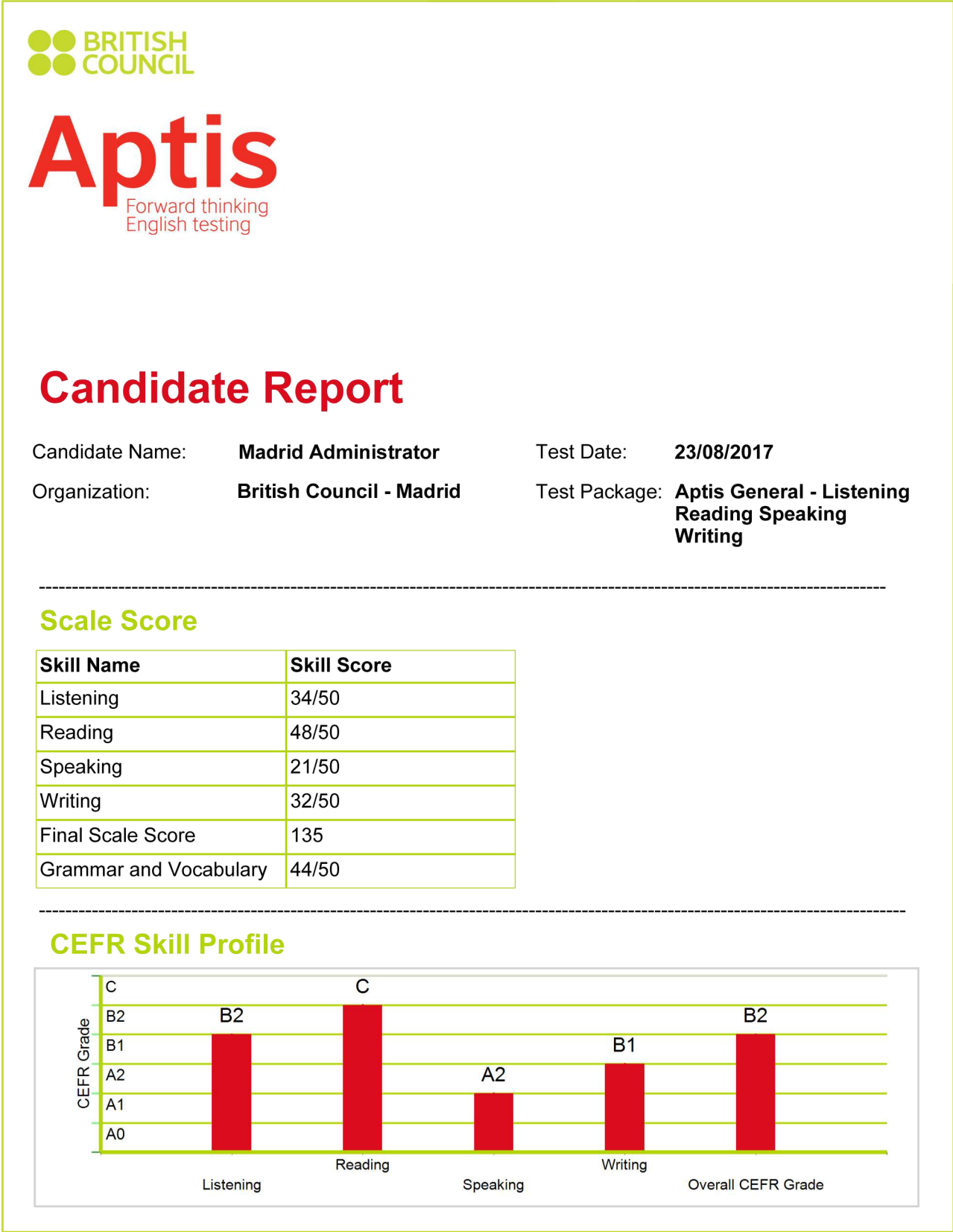
欧州評議会(Council of Europe)が定めたCEFRの概略は以下の通りで、受験者のレベルを判定する際に使用されるスキルの基準項目を表しています。この表を見れば、自分の英語力がどのレベルにあるのか見当をつけることができます。結果通知表には、換算されたスコアと各スキルのCEFRレベルが記載されますので、どの分野を強化する必要があるか一目で分かります。表2はスコアカードのサンプルです。

表1 — CEFRレベルのグローバル・スケール

熟練した 言語ユーザー	C2	聞いたり読んだりしたほぼすべての内容を容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一環した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確な自己表現ができ、非常に複雑な状況でも、細かい意味の違いや区別を表現できる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容の長文を理解することができ、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会的な場面や学校、職場で柔軟かつ効果的に対象言語を使用することができる。複雑な課題についても明確で、構成のしっかりした詳細な文章を書くことができる。その際に文章を構成するパターンや接続表現、結束表現を適切に使用できる。
自立した 言語ユーザー	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、具体的なトピックでも抽象的なトピックでも複雑な文章の主要な内容を理解できる。意思疎通に支障をきたすことなく母語話者と流暢かつ自然に対話ができる。広汎な範囲の話題について、明確で詳細な文章を書くことができる。時事問題について、さまざまな選択肢の長所や短所を論じながら自己の視点を説明できる。
	B1	職場、学校、レジャーなどの場面で接する身近な話題について、明確で標準的な言語で表現された内容の主要点を理解できる。その言葉が話されている地域を旅行した場合、たいていの事態に対処することができる。身近な、または個人的に関心のある話題について、単純だが脈絡のある文章を書くことができる。自分の体験、出来事、夢、希望、野心を説明することや意見や計画の理由、説明を短く述べることができる。
基礎的 言語ユーザー	A2	ごく基本的な個人情報や家族の情報、買い物、近所、仕事など、自分と直接関係がある範囲で使われる文や頻出表現が理解できる。身近で日常的な事柄について、簡単で直接的な情報交換など単純なコミュニケーションを取ることができる。自分自身のバックグラウンド、身の回りの状況、差し当たりのニーズについて簡単な言葉で説明できる。
	A1	具体的なニーズを満たすためによく使われる日常的表現と基本的な言い回しを理解し、用いることもできる。自分や他人の紹介や、住んでいる場所、知り合い、持ち物など自分の身の回りのことについて質疑応答ができる。相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら、簡単なやり取りをすることができる。

出典 : coe.int/t/dg4/education/elp/elp-reg/Source/Key_reference/Overview_CEFRscales_EN

表2 — スコアカードの例



ブリティッシュ・カウンシル

ブリティッシュ・カウンシルは、世界中で、英国および各国の人々のために国際的な機会を創出し、人々との間に信頼を築いています。

100以上の国と地域に活動拠点をもち、英国文化や英国の優れた資産である英語、アーツ、教育、社会を通して、英国と各国を繋ぐ役割を担っています。活動実績は75年以上におよびます。

ブリティッシュ・カウンシルは、英国王立憲章(Royal Charter)にて規定された使命を遂行するため、世界中の教員や英語学習者の要望に応え、質の高い英語教材を届けることを目指しています。英語を通じて学習者の機会を広げ、市場価値を含む就業能力(エンプロイアビリティ)を向上させられるよう、世界各国で政府の教育制度改革を支援しています。発展途上国や紛争終結後の地域では、インターネットやテレビ・ラジオ放送を通じて教員研修を行っています。また、英語指導の他、英語力を測る試験やビジネス関連の資格試験など各種試験を100以上の国と地域で実施しています。

Aptisを全ての方へ

ブリティッシュ・カウンシルは、英語テストにおいて平等性、多様性、包摂性を実現することを重視しています。Aptisも、受験を希望する全ての方が利用できるテストであるべきであり、誰もがベストを尽くせるような状態でテストを受ける機会があるべきだと信じています。

障がいをお持ちの方で、Aptisの利用が困難だと思われる、また、テスト形態が実際の英語力を発揮することを妨げている内容であると思う場合、お住まいの地域のブリティッシュ・カウンシルへご連絡ください。紙と鉛筆で受けるテストへの変更や、点字での受験、大きな文字によるテスト受験、制限時間の調整など、必要に応じた特別措置受験が可能です。

Aptisの高い水準と信頼を保ちながら、公平な環境でテストを受けていただけるようサポートいたしますので、ご相談ください。

フィードバック

受験者からのフィードバックを歓迎します。試験の後、アンケートの記入をお願いしていますので、ご協力をお願いいたします。

語彙セクションの解答

Part 1 Synonym matching 同義語のマッチング	big	large
	study	read
	receive	get
	start	begin
	pick	choose
Part 2 Meaning in context 文脈上の意味	1	abroad
	2	alert
	3	ancient
	4	articulate
	5	aggressive
Part 3 Definition matching 定義のマッチング	1	wrap
	2	adjust
	3	announce
	4	arrive
	5	assemble
Part 4 Collocations コロケーション	aerobics	classes
	agriculture	minister
	aisle	seat
	apron	strings
	atom	bomb

〈試してみよう!〉の解答(14ページ)

1. Economical (経済的な、節約的な)。文の後半では、frugalな人の一般的な行動が説明されています。
2. Untidy (散らかった)。文の後半がunkemptと反対の内容になっています。
3. Stopped。なぜパイロットは飛べなくなったのか？免許取り消しになったためです。



